

国交省

80点以上5局で延31社

土木工事成績平均点評定

国土交通省は、2005―06年度に完成した土木工事（港湾、空港除く）の実績が3件以上ある企業を対象とした工事成績評定の平均点ランキングをまとめた。平均点が80点以上（北海道開発局は85点以上）だった「工事成績評定優秀企業」は北海道開発局と4地方整備局で延べ31社あり、前年度の48社から減少した。各整備局などは近くランキングを公表する。

同省は、80点以上の企業が減少した要因について、「現時点で特定していない」（官房技術調査所）としている。6日かランキングの公表を始めた。

評価がインセンティブ（優遇措置）として与えられる。認定企業数の内訳は、北海道開発局19社、東北地方整備局1社、関東地方整備局6社、中部地方整備局2社、中国地方整備局4社で、ほかの4地方整備局と沖縄総合事務所では、該当企業がなかった。

ランキングの対象は、一般土木、アスファルト舗装、鋼橋上部など9工種の工事を過去2年間に3件以上竣工させた企業。2年間に竣工させたすべての工事の工事成績評定を平均している。